

令和4年度指定管理者モニタリングシート（令和3年度実績）

1 施設等の概要

施設名	南部地域センター			所管課	市民部生活文化課（内線2432）				
指定管理者名	株式会社セイウン			指定管理者所在地	埼玉県さいたま市桜区田島9-31-1				
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日		利用料金制の有無	無	他自治体での指定管理者実績	調布市市民プラザあくろす・荒川総合運動公園・新座市野火止公民館			
施設の設置目的	市民文化の向上を図るとともに、コミュニティ活動を増進するための施設								
事業概要 (サービスの概要、自主事業等)	施設の維持管理運営・未来の自分とお金と人生（親子講座）・なんぶまなぶシリーズ（ベビーマッサージ・脳トレ・ヨガ教室）など								

※本施設は平成18年度より指定管理者制度を導入しており、当該事業者は平成28年度より本施設の指定管理者を実施している。

2 決算額及び利用状況

市決算額	元年度	2年度	3年度	指定管理料 対前年度増減	指定管理料 過去3ヶ年の平均決算額	利用人(件)数			利用人(件)数 対前年度比増減		
						2年度-元年度	3年度-2年度	元年度	2年度	3年度	2年度/元年度
指定管理料	16,954,000	44,078,197	45,274,752	2年度-元年度	35,435,650	38,203	14,376	19,469	37.6%	135.4%	
使用料	2,761,275	1,821,550	2,607,450	3年度-2年度	27,124,197	1,196,555					
成果配分金											

※指定管理料過去3ヶ年の平均決算額欄:指定管理者制度の導入から3年を経過していない場合は、指定管理者制度導入後からの平均決算額を記入。

※成果配分金は当該年度に記載（市の決算上は翌年度収入）

※新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う休止日数:令和2年度66日間、令和3年度17日間（他に部分制限有）

3 モニタリング評価

評価項目	評価の視点	評価
公平な使用の確保	<公平性の確保>使用許可は適切に行われたか、不適切な利用制限はなかったか	3
市民サービスの向上	<事業等運営>新たなサービスの提供等、具体的なサービスの向上を図っているか	3
	<施設維持管理>設備機能維持のための保守点検、清掃業務・光熱水費・備品管理等に遺漏はないか	3
	<情報管理>個人情報保護及び情報公開について十分配慮し、必要な措置を講じているか	3
	<危機管理>事故・災害等に対する綿密な危機管理体制が整っているか	3
	<市民協働>地域住民と一体化した取り組みがなされているか	3
	<ノーマライゼーション>障害者や高齢者等に配慮した運営をしているか	3
経費の節減など効率的な運営	<収支の改善等>利用者の増、経費の削減などの収支状況改善に向けた取り組みをしつつも、利用者にとって適正な運営をしているか	3
	<経費の妥当性>管理運営経費は、その内訳も含め妥当であり、適正に執行されているか	3
	<再委託業務>再委託されている業務の範囲は適切か	3
	<環境対策>市の環境施策を理解し、省エネ省資源等、地球環境に配慮した管理運営がなされているか	3
安定的な施設サービスの継続的な提供	<サービスの信頼度>施設管理手法及び維持管理体制が明確になっており、安全、安定的な施設管理ができているか	3
	<職員の専門性、配置体制>職員の指導育成などが適正にされており、施設の管理及び事業の運営を行うにあたって十分な能力を有し、事業内容に適した職員が配置されているか	3
	<労働条件>職員に対し、労働法規等を遵守した適正な勤務体制か	3
	<経営基盤>指定管理者（母団体）は、公共サービス事業提供者にふさわしい理念・方針のもと、経営が安定しており、施設を継続的・安定的に管理できる能力を有しているか	3
施設の特性によるサービス提供 ※それぞれの施設における事業計画書等を参考に、評価の視点を設定する	<施設運営>利用者にとって使いやすい施設運営がされているか	4
	<体制づくり>市民、利用者参加を中心とした企画・実行・評価の体制づくりがされているか	3
	<利用者層の拡大>地域ニーズにあつた自主事業の実施による利用者層の拡大を図っているか	4
	<情報収集・発信>地域の情報収集・発信に努めているか	4
合計点数		64点／100点

※評価は、5（期待を大きく上回る）、4（期待以上）、3（期待通り）、2（期待をやや下回る）、1（期待を下回る）の5段階評価とし、3を標準とする。

4 評価点（現状と課題等を含む。）

*3の評価を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、計画した参加型の事業を中止するなどして感染拡大防止に努めた。
- ・また、施設や備品消毒などの管理を徹底して行うことで感染防止に努め、利用者に安心して使用できる施設を維持した。
- ・多くの利用者の声を運営に反映させるため、協定書に規定する以上の頻度と方法（アンケート2回およびご意見箱の常設）により利用者意見を収集し、利用者満足度の向上や使いやすい施設運営に努めた。
- ・施設ホームページ、Facebookアカウントの作成、LINE公式アカウントの新規開設など情報の発信に努めている。
- ・地域住民の変化を捉えながら企画立案に努めている。

5 総合評価

公平な使用の確保	C	市民サービスの向上	B	経費節減など効率的な運営	C	安定的な施設サービスの継続的な提供	C	施設の特性によるサービス提供	B
・公平性の確保		・事業等運営 ・施設維持管理 ・危機（情報）管理体制 ・市民協働 など		・収支の改善等 ・経費の妥当性 ・再委託業務 ・環境対策 など		・サービスの信頼度 ・職員の専門性、配置体制 ・労働条件 ・経営基盤 など		・設定した評価の視点	A期待を大きく上回る B期待以上 C期待通り D期待をやや下回る E期待を下回る

6 次年度以降に向けた方向性

*3及び4の記載内容を踏まえ、記載してください。また、特に評価すべき点、改善が望まれる点、今後取り組むべき点も記載してください。

- ・今後も、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、既存の利用者に寄り添いつつ、新たな利用者の獲得に注力した運営や企画立案に期待したい。
- ・施設の美化、備品の新旧入替えや修繕の効率的な実施により、施設の印象が改善された。今後も利用者満足度向上のため質の高い施設管理に期待したい。
- ・四季折々季節にちなんだ館内の装飾に工夫と努力が見られ、来館者に安らぎと癒しを提供しているので今後も期待したい。